

2022/5/23

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-6859

先週末までのマーケット動向(5月16日～5月20日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,277.0	1,286.3	1,266.2	1,268.1	▲16.1
JPY/KRW	9.8679	9.9763	9.7883	9.9179	▲0.056
KOSPI	2,624.69	2,644.13	2,568.54	2,639.29	+35.05

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は大きく下落した。米インフレがピークアウトする可能性を期待したリスクオンムードを受けて16日には1,277.0にてオープン。序盤にはKOSPIが上昇して寄り付く中横ばいで推移したものの、中国4月小売売上高、4月鉱工業生産がいずれも軟調な結果に終わると、中国景気鈍化懸念からドル/ウォンは週高値1,286.3まで上昇した。しかし海外時間に上海ロックダウン終了を好感し、米株が底堅くなり始めると、18日にかけてドル/ウォンは1,266.5まで下落した。その後スタグフレーション懸念を背景として米株が急落したことで、ドル/ウォンが上昇する場面も見られたものの、全体的にドル買いポジションが積みあがっているため長続きせず。結局、先週末対比16.1ウォン下落した1,268.1ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは週後半に下落する展開を予想する。週末にはラガルドECB総裁が7月利上げの可能性を示唆する等、インフレを抑えるための利上げが多く国で行われつつある。韓国もBOK会合(26日)での利上げが相応に織り込み済みであり、さらに今後の追加利上げの可能性に注目が集まっている。一方、米国では過度な利上げ警戒にFED高官がブレーキを掛ける発言を行っており、市場全体でドル買いポジションが相応に蓄積していることも勘案すると、今しばらくはドル/ウォンが下落するのではなかろうか。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1255 ~ 1285	9.75 ~ 10.10	126.8 ~ 128.8

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 24日(火) 欧 5月 サービス業PMI 速報値
米 5月 サービス業PMI 速報値
米 5月 製造業PMI 速報値
欧 5月 製造業PMI 速報値
米 4月 新築住宅販売件数
- 25日(水) 米 4月 耐久財受注 速報値
米 FOMC議事録
- 26日(木) 米 1Q GDP 二次速報
韓 BOK 政策金利発表
- 27日(金) 米 5月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
日 5月 東京都区内CPI
米 4月 個人所得
米 4月 個人消費